



2018-19年度
国際ロータリー会長
バリー・ラシン

Weekly Report Niigata



2018~19 年度
新潟ロータリークラブ会長
若槻 良宏



インスピレーションになろう

国際ロータリー
2018-19 年度テーマ

インスピレーションになろう

新潟 RC 7月第 1 例会 (2018.7.3) No.3239

(1) 「君が代」 斉唱
ロータリーソング「奉仕の理想」 斉唱

(2) 若槻 良宏会長挨拶

2018-2019年度、新潟ロータリークラブの会長を務めさせていただきます若槻良宏です。本日は深夜のサッカーワールドカップをご覧になられた方も多かったのではないのでしょうか。後半ロスタイムの劇的な幕切れでした。日本は攻め続け、最後にカウンターで敗れましたが、延長狙いではなく最後まで責め続けた日本チームの戦い方に感動し、試合後泣いている選手の姿に目頭が熱くなりました。そのような感動的な日に、新年度のスタートを切ることができて、大変嬉しく思います。

さて、私たちの新潟ロータリークラブは、1940年4月23日に仮発会式を行い、5月29日に国際ロータリーに加盟を承認されました。しかしながら、第2次世界大戦の激化に伴い、その年の9月10日に国際ロータリーを脱退し、戦時中は名称変更を余儀なくされるなどの苦難の歴史を経て、本日ここに第3239回目の例会を迎えることができました。次年度の2020年4月には創立80周年を迎えます。幾年にもわたり積み上げてきた3239回という数字を目にし、改めて、諸先輩が育み、守ってこられた歴史と伝統の重みを認識するとともに、責任の重さを痛感いたします。本日という日は、徳永前会長の年度から、バトンを受け取った日であるとともに、山田会長エレクトの年度にバトンを渡す準備を始める日です。新潟ロータリークラブの伝統や品格をしっかりと引き継ぎ、守り、そして、来るべき創立80周年の年度に繋いでまいりたいと考えております。

国際ロータリーのバリー・ラシン会長は、ロータリーの役割が進化してきたことを踏まえ、2018-2019年度のテーマを「インスピレーションになろう」(BE THE INSPIRATION)と決めました。また、私たち第2560地区の川瀬康裕ガバナーは、「勇気を持ってやりたいと思う「みんなのためになること」を実現しましょう。そして語りましょう。」と述べられ、第2560地区のテーマを「自らのロータリーストーリーを作りましょう。」と決めました。

ポール・ハリスが中心となり1905年に親睦を目的として設立されたロータリークラブは、会員同士の物質的相互扶助の精神を経て、創生期のリーダーの一人アーサー・フレデリック・シエルドンが唱えた経営学による奉仕理念(He profits most who serves best)の実践により大きく発展し、その後、「Service

Above Self」の理念のもと、社会的奉仕活動への比重が高まり、さらに、国際奉仕、青少年奉仕が加わり、奉仕の精神が質量とも大きく変容・発展し、現在に至っています。

「ロータリーとは何か」、「ロータリーの存在価値は何か」、「ロータリアンの意義はどこにあるのか」という言葉をロータリアンからも耳にします。ロータリーは難しいとも言われています。私たちロータリアンであっても、ロータリーのことを案外知らないのかもしれない。ロータリーを知るためには、ロータリーの歴史や理念から解きほぐす必要があるのかもしれない。ロータリーを学び、会員同士で語り合い、広めていくことで、会員同士の親睦が深まり、会員が自らの人格を高め、職場や地域社会に少しでも良い影響を与えていくことができたら良いと考えます。

私たちが、ロータリー活動を通じて、インスピレーションを得ることができるだけでなく、周りの人々(それは、職場、地域、家庭を含みます。)へのインスピレーションとなれることを願い、今年度のクラブのテーマを、「ロータリーを学び、語り、広めよう。」にさせていただきます。

具体的な目標は以下のとおりです。

1 例会を学びの場に！楽しく充実した例会により親睦を深めよう！

- ・例会を学びの場に、楽しく充実したものとなるよう工夫します。

- ・会員スピーチを多く行いたいと考えます。

- ・スピーチのテーマもロータリーに関連するものを中心に行いたいと考えます。

2 情報の透明性

ロータリーを学ぶためには、私たちの会費がどのように使われているのかを知る必要があります。予算収支に関する情報の透明性を図っていきたいと考えます。

3 定款・細則に則ったクラブ運営

可能な限り、定款、細則に則ったクラブ運営を心掛けたいと考えます。会員の推薦・選挙についても同様です。性別・年齢に関わらず新潟ロータリークラブの会員として相応しい方の入会を促進します。

4 職業奉仕プロジェクトについて

「He profits most who serves best」の理念を再確認し、会員の事業に役立つ職業奉仕プロジェクトを行いたいと考えます。

5 社会奉仕プロジェクトについて

「Service Above Self」の理念を踏まえ、地域社会のニーズにあった社会奉仕プロジェクトを行いたいと考えます。

6 IT化の推進について

My Rotary、クラブセントラルの活用を促進します。IT化推進のためのプロジェクトを立ち上げ、情報の共有・発信、事務作業の効率化を目指します。

7 寄付の促進

寄付の意義、寄付金の使われ方を会員に知ってもらい、地区の目標が達成できるよう協力します。

8 青少年長期交換留学生の派遣・受入れ

今年度は、青少年長期交換留学生の派遣・受入れを行います。交換留学生の派遣・受入れを通じて、国際人の養成に協力します。

9 ミャンマーの医療支援

引き続き、ミャンマーの医療支援プロジェクトに取り組みます。

会長は若輩者であり、至らぬ点が多々あるかと思えます。ベテランの副会長や役員・理事に支えていただきながら、1年間、大澤幹事とともに楽しく頑張っております。会員の皆様には、ご理解とご指導、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。会長との挨拶とさせていただきます。

どうぞ、1年間よろしくお願い致します。

(3) 役員、理事の紹介 (若槻会長)

(4) 幹事、副会長挨拶 (大澤強幹事、小山樞夫副会長)

(5) 米山奨学生

ソド チャンドマニチメグさん 奨学金贈呈

(6) 新会員紹介



榊博報堂
代表取締役社長
中尾 嘉則君
ご紹介 竹石 松次君
所属委員会 親睦委員会

はじめまして、新潟博報堂の中尾でございます。このたびは、株式会社新潟放送の竹石様にご紹介いただき、前任の山田に代わりまして伝統ある新潟ロータリークラブへの入会をご承認いただき誠にありがとうございます。1963年(昭和38年)3月生まれの55歳です。1988年に博報堂に

入社し、某アルコールメーカー様の営業を20年間、その後グループ会社の広告制作会社で10年間、そしてこの4月に新潟に赴任してまいりました新参者でございます。九州生まれの九州育ちで、ここ新潟には何のゆかりもございませんが、広告会社の使命であります「コミュニケーションの力で人を幸せにする」をモットーに、人×街が交流する画期的な「新潟創造」に向けまして、少しでも貢献できますよう地元へ根差した活動を行ってまいりたいと思います。どうぞご指導のほどよろしくお願い致します。

(7) 誕生日お祝い贈呈(8名)

(8) 結婚記念日お祝いの紹介(3名)

(9) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(得永 哲史委員長)

樋熊 紀雄君 (ベネファクター)

石本隆太郎君 新田 幸壽君

表(新田 幸壽委員長)

吉田 和弘君 新田 幸壽君

石本隆太郎君 得永 哲史君

青少年育成基金寄付発表(田中堅一郎委員長)

石本隆太郎君 田中堅一郎君

本間 疆君

(10) ニコニコボックス紹介 (若杉 武委員長)

・宇尾野隆君 若槻年度の始まりを祈念して。

・森下英樹君 サッカーワールドカップロシア大会、惜しくもベスト8に進出できませんでしたがここ近年ではベストマッチでした。将来の日本代表を夢みる子供たちに間違い無く希望と勇気をあたえて頂きました。有難う。一睡もしていませんがニコニコです。

・石本隆太郎君 「晴天の霹靂」とは滅多に無いことと思っておりましたが、7月1日付けで家内が国際ソロプチミストアメリカ東リジョンのガバナーに就任いたしました。1都8県を担当する任期2年間の大役ですが、今度は私が内助の功に努める番です。

・若槻良宏会長、大澤強幹事 徳永会長はじめ徳永年度の理事・役員の皆様、一年間大変お疲れ様でした。本日から新年度がはじまります。毎回例会でニコニコできるよう頑張ります。1年間どうぞよろしくお願い致します。

(11) 幹事報告 (大澤 強)

・例会終了後、新会員オリエンテーションを4階「雪の間」で開催致します。

(12) 事業計画の発表

(1) 予算の説明・承認（若槻会長）

(2) 各委員会からの報告

①クラブ奉仕A委員会

石本隆太郎理事ご挨拶

- i SAA 石川 治壺
- ii 会員増強委員会 本間 剛三
- iii R情報委員会 小山 楯夫

②クラブ奉仕B委員会

竹石松次理事ご挨拶

- i 出席委員会 小林 悟
- ii プログラム委員会 吉田 和弘
- iii 親睦委員会 岡村 健吉

③職業奉仕委員会

鈴木滋弥理事ご挨拶

- i 職業奉仕委員会 石橋 正利

④社会奉仕委員会

佐藤 紳一理事ご挨拶

(13) 7月 3日例会の出席率 87.06%

会員数 87名（出席免除会員 6名）

出席者 74名（出席免除会員4名を含む）

(2週間前メーク後 85.23%)

7月17日の例会予定

青少年交換に関するお会員スピーチ

福地 利明君、本間 彊君、塚田 正幸君

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

7月3日 理事会報告 出席者15名

1 2018-2019年度の事業計画 =承認

若槻会長より事前配付資料をもとに本年度の事業計画を説明。7月第1例会でも発表を行う。各委員会の事業計画の発表は7月の例会内にて行っていく。

2 2018-2019年度の予算について =承認

若槻会長より事前配付資料をもとに予算案について説明。

3 2018-2019年度の日程について =承認

若槻会長より事前配付資料を元に日程案について説明。
規定休会： 8月14日、4月30日
夜例会： 7月24日、10月23日、1月22日、4月9日、6月25日

4 退会届 =事後承認

- ・(株)ドコモCS 新潟支店支店長 竹内一樹君
- ・東日本電信電話(株) 新潟支店支店長 山本健一君
- ・(株)第四銀行 常務取締役本店営業部長 大沼 公成君
- ・(株)新潟テレビ21 取締役相談役 玉 知夫君
- ・社会福祉法人啓真会 理事長 徳山 啓聖君

5 武田 眞二君の職業分類変更について =承認

勤務先が日本海 LNGに変更になり、職業分類は「電気供給」から「液化ガス供給」に変更

6 7月のプログラム =承認

7月 3日 事業計画の発表

7月10日 事業計画の発表

7月17日 会員スピーチ「青少年交換事業について」
福地 利明君、本間 彊君、塚田 正幸君

7月24日 前橋クラブとの合同納涼例会

7月31日 卓話 駐新潟大韓民国総領事館総領事
鄭 美愛(ジョン ミエ)さん

7 ミャンマー医療支援プロジェクトについて報告

徳永前会長より現状の報告。審査通過後に予算面などを再度理事会で審議する。

8 その他

・前年度引継事項として、ロータリー名簿の写真が古いままの方が多いため、5年以内のものに変更して欲しい旨例会を通じて伝える。

<当日追加議題>

9 入会推薦の件 =承認

・東日本電信電話(株)理事 新潟支店支店長 飯塚 智君
推薦者 小田 等君、務台 昭彦君

10 地区危機管理委員会の石本隆太郎委員長からの報告

配布資料をもとに、ロータリーの青少年奉仕活動と危機管理について説明。